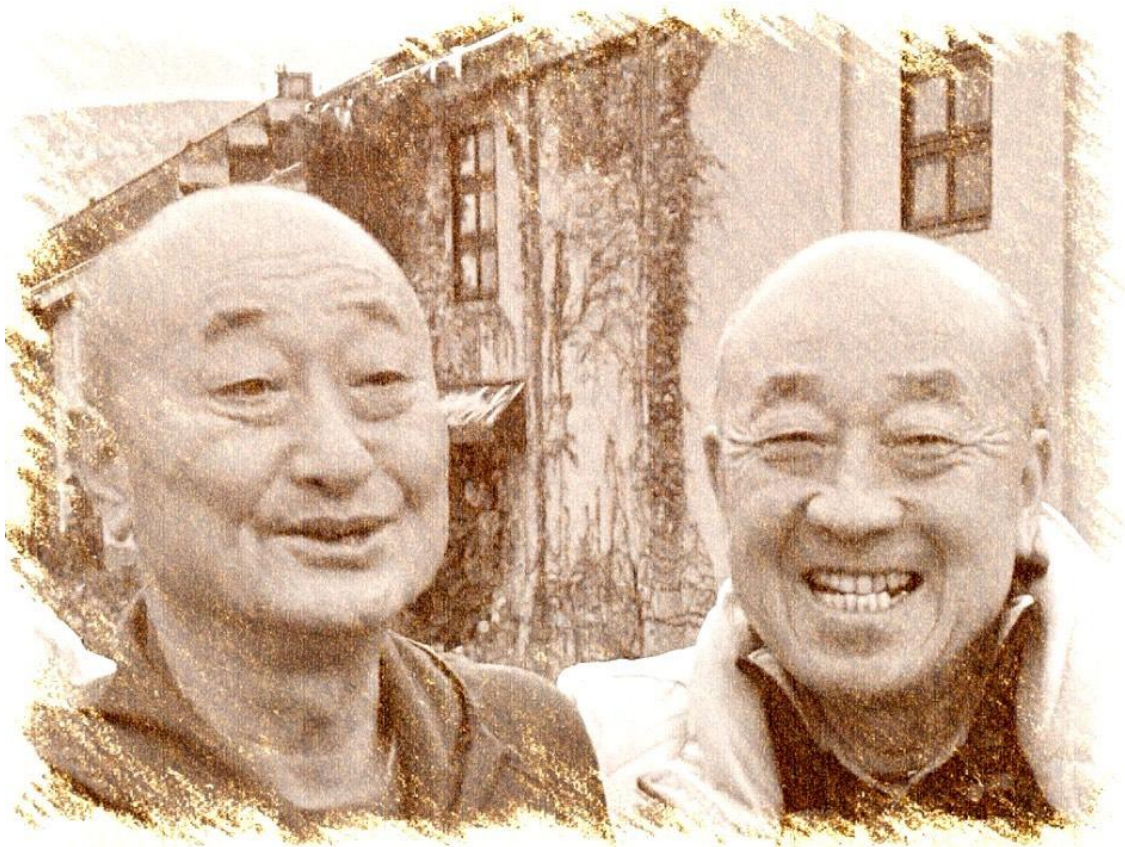


2025 年慰安旅行 in 北海道

2025.11.14



どうもこんにちは。寒くなってきた今日この頃、皆様どうお過ごしでしょうか？

さてタイトルにあります通り、今回もやってきました慰安旅行！

今回の行先は「北海道」です！そして今回は特別ゲストも参戦！

弊社の鋸刃製品で、特にお世話になっております「和田運送」さん。

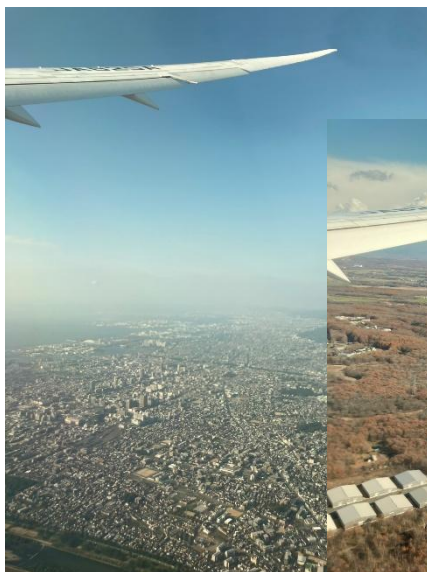
2026 年 3 月をもって廃業されるとのことで、今までのお礼を兼ねてご招待。

左、ちかおさん（弟）。右、けいじさん（兄）。今まで本当にありがとうございました。



でもって、大阪、奈良の面々と、スーパー・ワダ・ブラザーズの出発は伊丹空港から。

ゆるっと集合する浪速従業員の中、航空券を受け取るルイー…、もとい、ちかお氏。



そして、いざ、スカイ・ハイ！



伊丹から新千歳まで、約 2 時

間で北海道の上空に。

大阪の気温 21.6 度から、札

幌の気温 9.4 度へ。

冷え〜〜〜。



お出迎えの広告は、

やっぱりコレ。

飲みたくなる。

飲みたくなるぞ～～。

これを北海道で飲むため

に来たのです！

そして今回お世話になるのは、「**北海道バス**」さん。走行中はシートベルト着用を求められる、しっかりとした企業様。昨今のバス業界全体のイメージを覆す、安全第一主義。素晴らしい！弊社と同じ企業風土です。



私も車内では十分気を引き締めます。

モグモグ…。グビグビ…。

ぷは～～、引き締まります！（キリッ！）





まず、はじめに一行が到着した先は「**白老牛の店いわさき**」さん。

白老牛は、北海道白老エリアで飼育されるブランド黒毛和牛のことで、

北海道洞爺湖サミットで、各国のVIPから高評価を得たそう。コレ、絶対美味しいヤツ。



肉をライスに1バウンドで、ウマ〜〜！

皆、舌鼓を打っております。



店舗近くには、お馬さんが…。「馬」と「浪速のムスタング」の会合。感慨深いです。

白老町は競走馬の牧場があり、この周辺にも牧場があります。



満腹でバスに揺られ到着したお次の場所は「**エスコンフィールド HOKKAIDO**」。

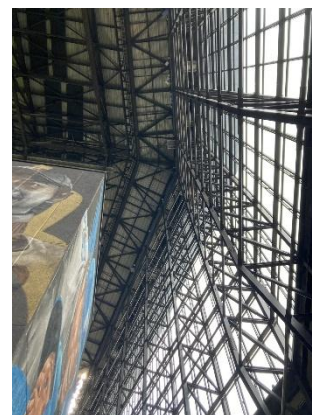
ご存じ、日本ハムファイターズの本拠地でございます。



2023 年に開場され、開閉式の屋根と天然

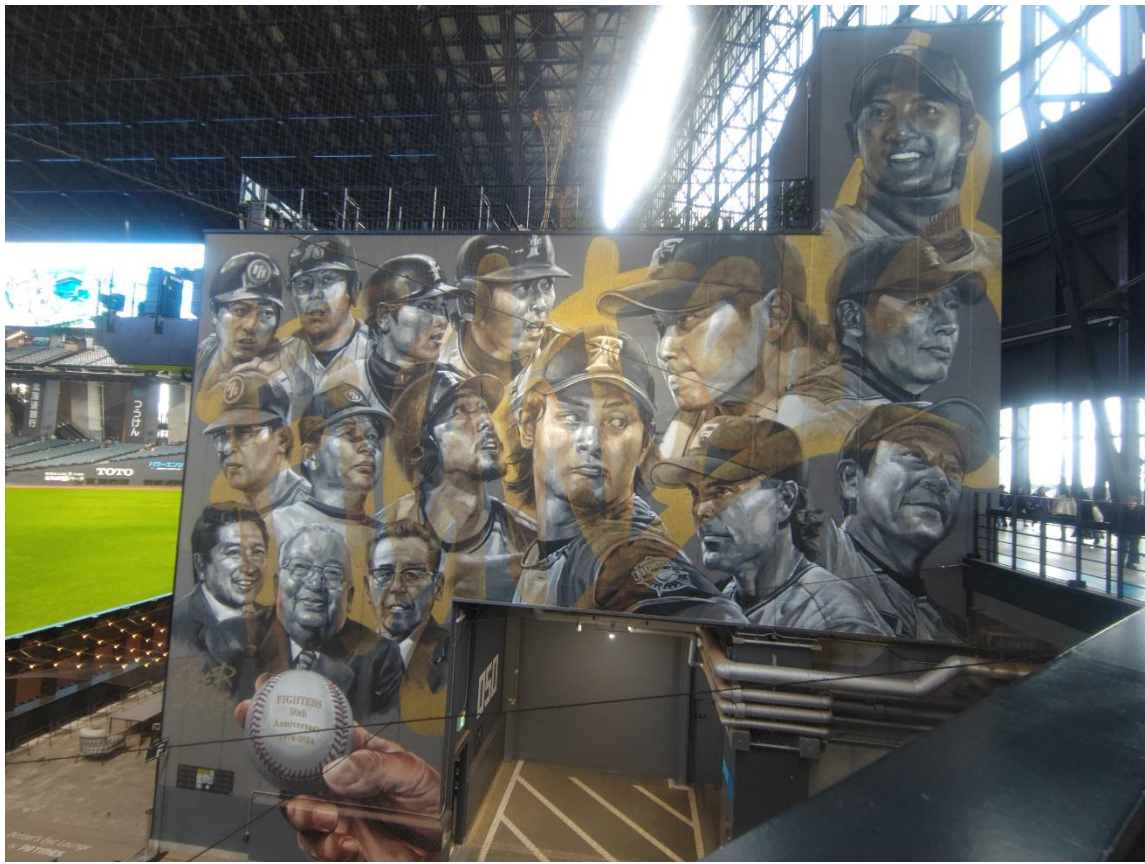
芝を特徴とする新しいドーム球場です。

壁面ガラスが圧巻の美しさです。



どうやら「スタジアムにおける連続したガラスファサード」と

して、ギネス世界記録にも認定されているらしいです。



スタジアムには様々なウォールアートが。

上記写真は、大谷選手やダルビッシュ選手、新庄監督ら歴代の名選手や監督、オーナーらが描かれております。

そしてキツネダンスでおなじみのファイターズガールが、普段では立ち入れないインタビューエリアや、球場裏側を案内して

くれる、「**スタジアムツアー**」なるプランがございます。今回、日本シリーズの影響でど

うなるか不透明でしたが、早々に「福岡ソフトバンクホークス」が勝ち抜いたため、

スタジアムツアー開催と相成りました。良かった。良かった。

腕にリストバンドを付け、ウォールアート横の階段から降りていきます。

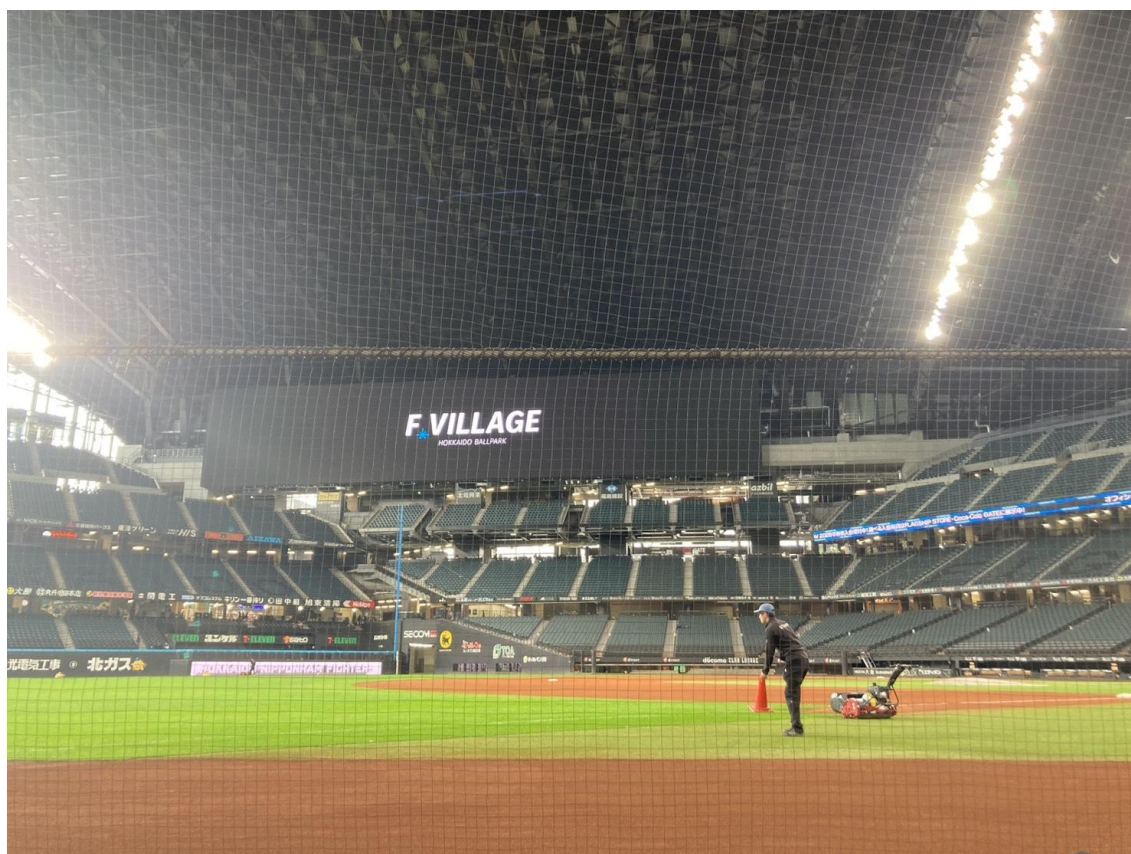


球団初代オーナーと歴代ユニホーム姿の子供たちが描かれたウォールアートを、ファイターズガールが説明してくれております。実に「なまら LO●E キュン。」です。



写真左はダルビッシュ選手の来場記念モニュメントだそう。いろいろな選手のサインが。

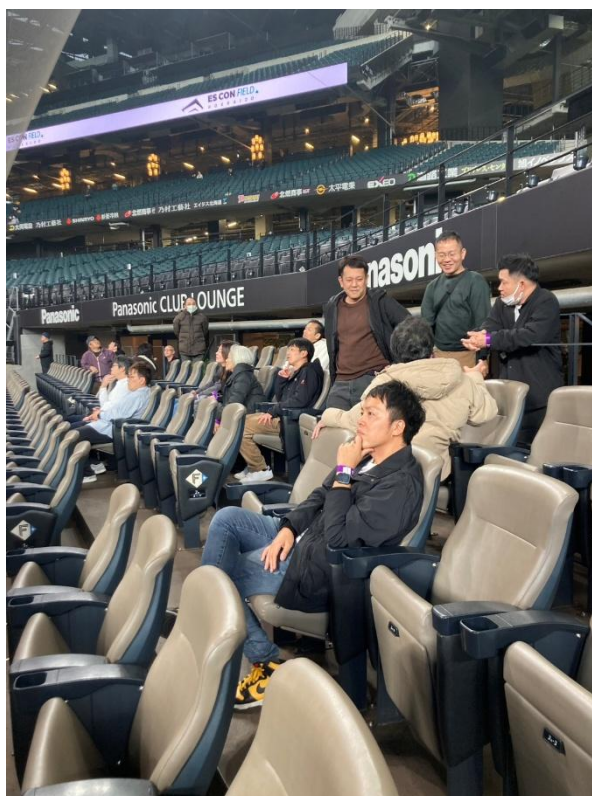




この視点から球場を見る事は、中々ない経験かと…。

写真上は「**ダイヤモンドクラブシート**」
から見た景色。写真右はそのシートで
す。最前列からホームベースまでの距離
が、わずか 15m という近さ。選手たち
の躍動する姿を体験できる特別席です。

着席し、悦に浸るナニワファイターズボー
ーイ…。





存分に悦に浸った後は、本日宿泊の定山溪温泉、「**花もみじ**」さんへ。



純和風の趣のあるロビーがお出迎え。

実に、よしあり、あてなり、

いとおかし。

ロビー横にはウェルカム温泉饅頭のサービスが。めっちゃ、おいしいのでお土産確定です。





そして3人部屋の和室。やっぱり畳が落ち着きます。アメニティもばっちりです。

右写真は12Fの展望浴殿、

「風月」。国立公園・定山渓を一望できる展望大浴場です。

秋なら紅葉。冬なら雪景色と、四季折々の景観を楽しめます。



左写真は隣接する**「本館・鹿の湯」**。3Fの連絡通路を使って移動します。渓流を望む広々とした大浴場と、名湯・鹿の湯が堪能でき、サウナもあるナリよ。



サウナで汗をかいた後は、モチのロンで宴会です。



常務取締役の温かくもあり、厳しいお話で少しピリッとしたところで、食前酒の自家製ハ

スカップ酒で乾杯～。一次宴会スタートです。

そして旅館と言えば会席料理。

お造りあり、茶わん蒸しありと、和食のおもてなし。

「道産和牛朴葉焼き」なるお肉も、これまたおいしい。

「ホタテときのこのこの五目めし」が絶品でございました。





皆、思い思いに料理を楽しみます。



そして会社での飲み会では恒例の、「酌み交わし」がスタートです。

イッツ、ノミネーション！ 写真右上は、東西営業部でのエースお二人。



カメラ目線から、ニカッ！

今回のゲストにも、感謝を込めて…。





浪速レディースグループに、ちかお氏を添えて…。



楽しそうで何よりです。(喜)

おうちのピー●姫に怒られても

私は知りません。ハイ。

芝生コースも何のその！

誰よりも早すぎるゴール到着！

スーパー・ワダ・ブラザーズ！



会場を変えての2次会。

呑み足りないし、歌いたい…。

そんなアナタに、

レンタルルーム「**十八番 鹿歌亭**」。



引き続きコンパニオンさんも
ご同行。しっかり盛り上げて
くれます。ここでも、ちかお
氏絶好調。まだまだ若い者に
は負けん。と、言ったとか言
わないとか…。

そして、

そして3次会。

まだまだ、

終わらない。

終わらせない、

1日目の宴です。



追伸。 麻雀は惨敗でした…。チックショーー！



でもって次の日…、雪？！ さすが、北海道。



一晩でコレです。年間積雪量 2 位は伊達じゃないっ…、 アレ？ 1 位じゃない？

そう、1 位ではないのです。正解は Google 先生に聞いてみてください。



雪を堪能した後は、朝ごはん。

和、洋、中と取り揃えた品々ですが、

なかなかの変わり種、海鮮丼とラーメン！

盛り付けがアレですが、美味ですヨ。





朝食後は、ササッと用意し 8 : 30 には出発。2 日目が弾丸なのは、弊社のお約束。

次なる目的地、「**おたるワインギャラリー**」さんへ。



こちらではスタッフさんによるワイナリーの説明や、設備見学などが可能な「**ワイナリーツアー**」を体験。

コースの種類によって時間や定員数が変わるので、詳しくは公式まで。



「ルネッサ〜〜ンス！」という事で、今回のコースにはおすすめワイン2杯付き。

お酒が飲めない人には、美味しいぶどうジュースが付いてきます。お子様にもうれしい！



まずは、鶴沼ハーベストスペシャルキュヴェ ロンド 2021。(写真左) なんとなく、果実の香りと木樽の香り。飲んだ瞬間に果実の味と、滑らかな酸味を感じさせる赤ワインです。絶品。

※個人の感想です。

次に、余市ハーベストケルナースペ

シャルキュヴェ 21。(写真右) やさしいフルーティな甘さと、口

の中に広がる酸味の余韻が絶妙です。※個人の感想です。





ワインで気持ちよくなった一行は、「小樽」の浮世絵美術館前にて記念撮影。



あいにくの天気で気温もグッと下がり、気温

3.7°Cに。メチャクチャ寒いです。



空き時間に

パシャッと

お二人。

いい写真。

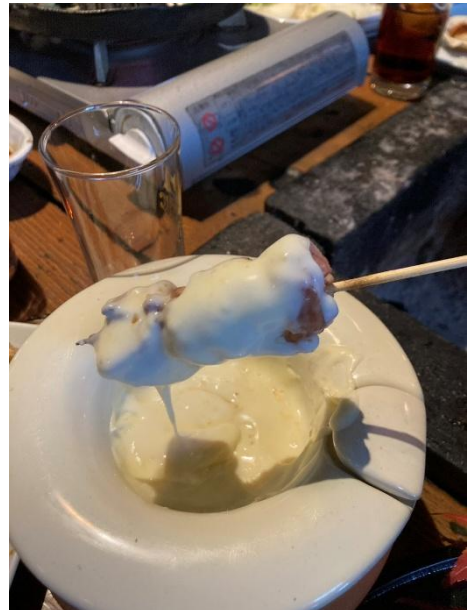


感動の写真撮影後、

お昼は、「**北海あぶりやき**」さん。

ここでは**ジンギスカン**と、**チーズフォンデュ**
ンデュをいただきます。

皆、焼いては食い。焼いては食いで、チーズフォンデュをする暇がありません。ハイ。





写真は「**小樽オルゴール堂**」さん。

小樽市に拠点を置くオルゴール専門店

で、「**メルヘン交差点**」を代表する観

光名所。店の前にある大きな時計は

「**世界最大の蒸気時計**」です。15分

ごとに、パイプオルガンのような5音

の汽笛と共に、蒸気を吹き上げる光景

は、ロマンティックでノスタルジック

な気持ちにさせてくれます。

また、周辺には「**小樽洋菓子舗ルタオ本店**」さんだったり、「**ハローキティカフェ**」さん

があったりと、休憩できるカフェがたくさんあります。歩き疲れたり、ロマンティックが止

まらなかったり、胸が苦しくなったりした場合にはご活用ください。

右写真は「**ルタオ運河プラザ店**」さん。

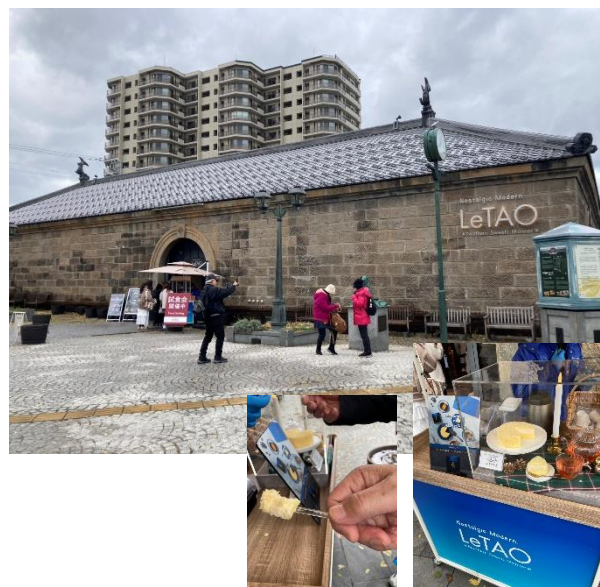
中にはおしゃれなカフェも併設されてお

ります。ご休憩も可能です。ルタオさん

といえばチーズケーキ。試食も店頭で実

施されており、モチのロンでいただきます。

お腹がはちきれそう…。





でもって満身創痍でバスに帰還。1時間ほどの散策でぐったりです。

車窓から赤レンガ倉庫に別れを告げ、深い眠りへ…。そして、あっという間に空港に。

最後に空港でお土産を物色

し、北海道に別れを告げま

す。さらば北海道！

そして閲覧されてらっしゃ

る、皆々様。ここまでお付き

合いただき、ありがとうご



ざいました。いや～、旅行ってホントにいいものですね。

Not **THE End**

超（スーパー）蛇足

やってまいりました蛇足ページ。

本日のネタはこちら！

「**アイスクリームパーラー美園**」さん。

JR 小樽駅前の都通り商店街にあり、創業大正 8

年の老舗純喫茶です。実に味がある…。



そして目的は右写真のアイスクリーム！

北海道で**初めてアイスクリームを提供**したお店

ということで、元祖中の元祖でございます。

で、口の中に入るとさわやかな風味と甘み。

「スッ」とそよ風のようにそれらが消え、口内がリセットされる独特な一品でした。

大正ロマン時代から現在にいたるまで、懐かしの手づくりの味。堪能しました。美味！

地方発送承ります。とのことですので、興味のあるかたはぜひ！



Not **THE End**

超（スーパー）蛇足Z（ゼット）！

オッス！オラ、蛇足！

で、お次のネタはこちら！新千歳空港 ラーメン道場内 「弟子屈」(デシカガ) さん。

お腹がパンパンの中のパンパンですが、せっかく北海道まで来たので食べます！



写真右は挑戦するZ戦士たち。

すでに満腹ゲージは120%。

注文するのは一番人気の「魚介しぼり醤油」。



いざっ！ズルズル！ズズズズ～。

うっ、ま～～～い！

出汁にオホーツクのホタテ干し貝柱や

数種類の魚介と野菜を使用とのこと

で、旨味がすごい！深い！写真では濃

ゆ～い印象ですが、全くそんなことあ

りません！あっさり醤油です。絶品！